

入院時に用意するもの

(医療機関により異なりますので、一般的な準備です)

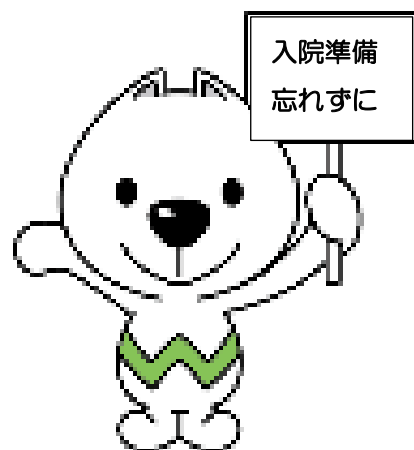
感染症病棟では、基本病室から出ることができない状態で、面会も禁止されていますので、人と会わない生活が続きます。

食事などは用意してもらえますが、入院中はなかなか自分で必要なものを購入するのは難しいため、準備をしっかりとっておいてください。

- ◆健康保険証・印鑑、現金（テレビカード購入や、帰りの交通費など）
- ◆服薬中の薬・お薬手帳
- ◆タオル・下着・パジャマ等（院内で洗濯ができないため7日～10日分）
- ◆洗面用具（歯ブラシ、歯磨き粉、コップ、髭剃り、義歯洗浄剤やケース）
- ◆お風呂用具（体を洗うタオル、シャンプー類、ドライヤー、爪切り）
- ◆食事用品（箸、コップ、スプーンなど。使い捨てが便利）
- ◆室内履き（かかとの低いスニーカー。転倒防止のためスリッパ禁止）
- ◆箱ティッシュ、ウェットティッシュ
- ◆不織布マスク（10日分くらい。布マスク、ウレタンマスクはダメです。）
- ◆ビニール袋（洗濯物やごみ入れに多めに用意）
- ◆携帯電話や充電器
- ◆飲料、嗜好品（ペットボトルのお茶、水、飲みたいもの。食べたいものお菓子など。）
* 酒類、たばこは持ち込めません。

■ あると便利なもの

- 小型電気ポット
- 手鏡
- ハンガー、S字フック
- 時計
- イヤホン
- 本やマンガ



※無料 Wi-Fi 利用は医療機関によって異なります。

※病院によっては病衣のレンタルを行っています。

※マニキュア、つけ爪は酸素濃度測定が出来ないので落としておいてください。